



(壁付用)

## ノンフレームハッチ

### 取扱説明書 / 施工要領書

このたびは当社製品をお買い求め頂き、誠にありがとうございました。

ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

お読みになった後も、すぐに取り出せる場所に大切に保管してください。

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。

不適切な使用により事故が発生した場合、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

#### もくじ

取扱説明書	1
施工要領書	
フレーム（外枠）の施工	
壁下地への取り付け	2
ボード貼り・クロス貼り	3
中フタの施工	
クロス貼り・脱着確認・目地の微調整	4

# (壁付用) ノンフレームハッチ

## 安全上のご注意

使用前に本書をよくお読みの上、正しく使用してください。  
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。

## 用語および記号、絵表記の説明

**⚠ 警告** この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡またはケガを負う可能性が想定される内容を示しています。

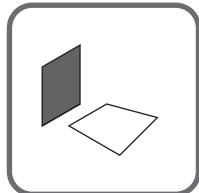
**⚠ 注意** この表示を無視して誤った取扱いをすると、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

🚫 この記号は、禁止の行為（してはいけないこと）を告げるものです。

❗ この記号は、行為を強制すること（必ずすること）を告げるものです。

## ご利用にあたって

### ⚠ 注意



#### ① 中フタの破損にご注意ください

作業のために中フタを外した際は、破損しないように丁寧に取り扱ってください。  
中フタは落下防止用のマジックテープで固定されておりますが、作業の際には外してください。  
吊り下げたまま作業をされますと、思わぬケガや破損の恐れがあります。

## 中フタの開閉方法

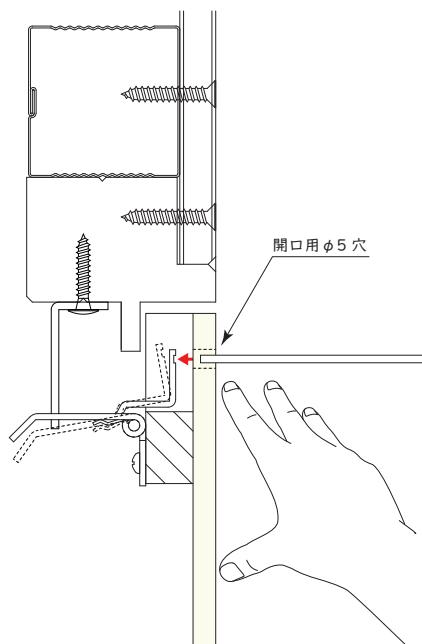
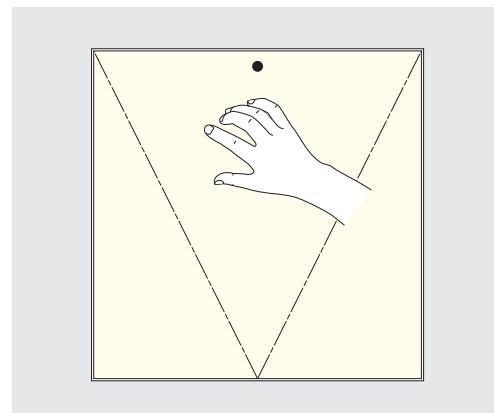
開ける際は、中フタの開口用Φ5穴に付属の解錠具を差し込み、スwingラッチを押すと解除されます。  
斜め上方向に持ち上げるようにして中フタを開けてください。

閉じる際は、落下防止用のマジックテープでフレーム（外枠）と中フタを繋いでください。

※マジックテープは100mm程度重なるようにしてください。

斜め上から差し込むようにはめ、中フタを奥まで押し込み、スwingラッチをロックしてください。

同梱の樹脂キャップは、必要に応じて取り付けてください。



## 施工手順

## フレーム（外枠）の施工

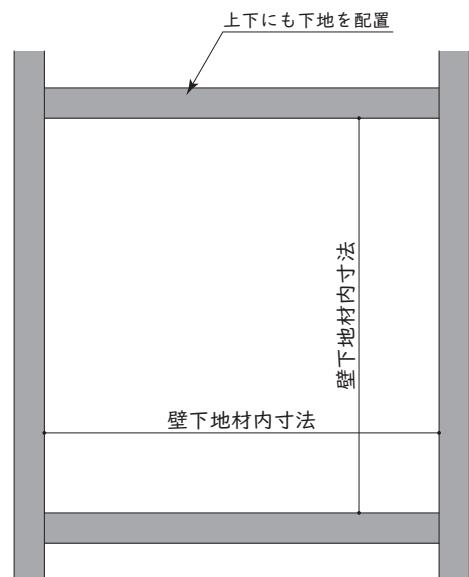
## I. 壁下地への取り付け

## ● 角スタッド下地・木下地の場合

## 壁下地の配置

壁下地（角スタッド・木下地）を下記の表を元に配置してください。  
※上下にも下地を配置してください。

点検口規格サイズ(m m)	壁下地内寸法(m m)
300×300	372×372
450×450	522×522
600×600	672×672



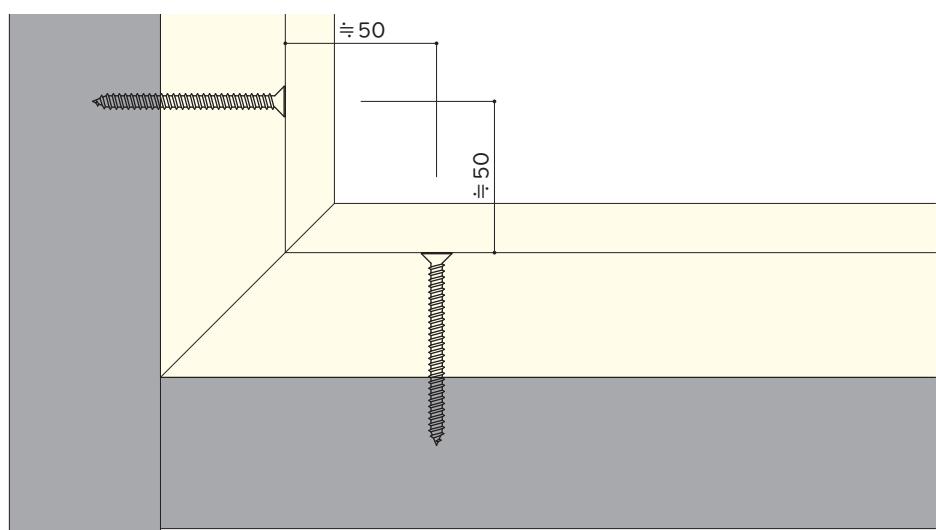
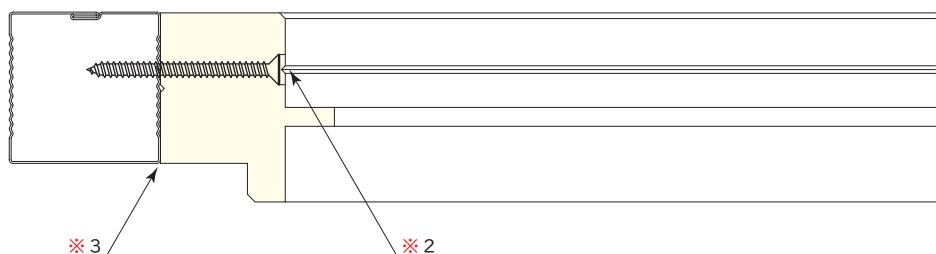
## フレーム（外枠）の壁下地への取付け

フレーム（外枠）の内側からビス（長さ 50mm 以上）で固定してください。  
ビス固定箇所数は右表をご参照いただき、四隅ともに角から 50mm 程度の位置で  
ビス固定してください。450 角と 600 角については、4 辺とも中間部分にさらに  
もう 1 本ビス固定してください。上下には金物が取り付いておりますので、避けて  
ビス固定してください。それ以外にも必要に応じてビス固定してください。

点検口規格サイズ(m m)	ビス固定箇所数
300×300	4辺 2ヶ所づつ 計 8点
450×450	4辺 3ヶ所づつ 計 12点
600×600	4辺 3ヶ所づつ 計 12点

## ★施工上の注意点

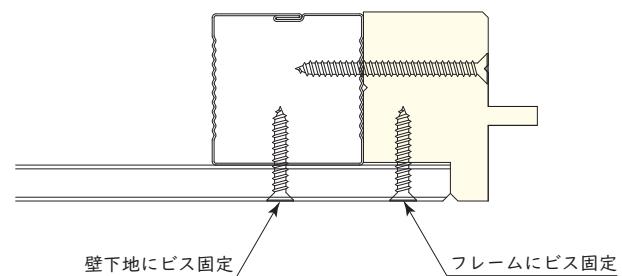
- ※1 開閉方向を間違えないようにしてください。（スwingラッチが上になるように）
- ※2 ビス頭が飛び出ないようにご注意ください。飛び出ていると中フタがうまく閉まらなくなる場合があります。（特に下端はご注意ください）
- ※3 下地とフレームのレベルを確認してください。



## 施工手順

## 2. ボード貼り

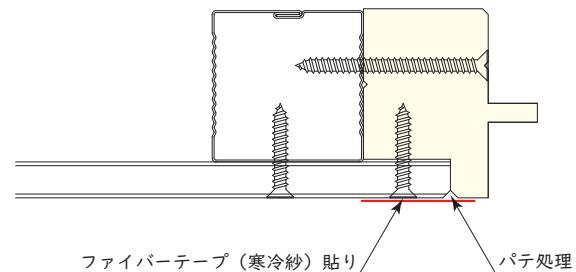
面取りしたボードをフレーム（外枠）に突きつけ、壁下地とフレーム（外枠）にビス固定してください。



## 3. クロス貼り

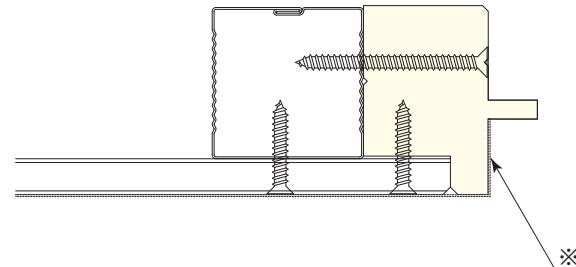
## パテ処理

ボードとフレーム（外枠）の突きつけ部にファイバーテープ（寒冷紗）を用いてパテ処理してください。  
その他のビス頭などもパテ処理してください。



## クロス貼り

※クロスはフレーム（外枠）の内側まで貼り上げてください。



## 施工手順

## 中フタの施工

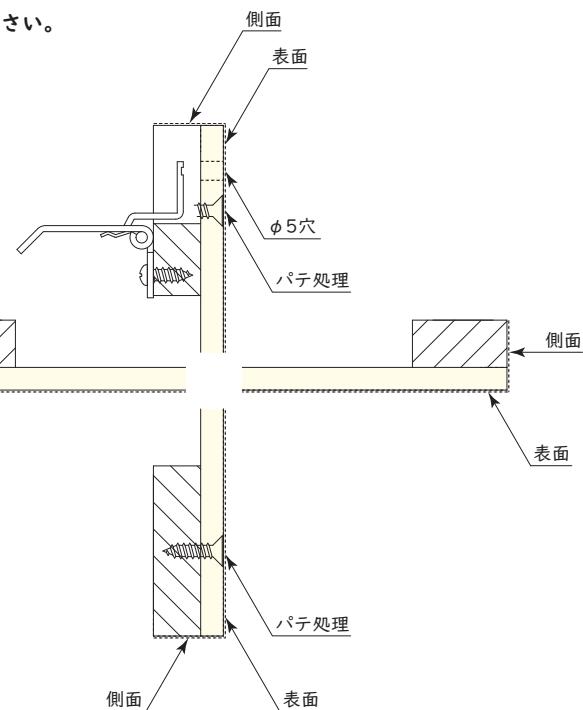
中フタをフレーム（外枠）から取り外して作業してください。

## ★施工上の注意点

点検口の表面に増し貼り（化粧板）をする場合、開口時に目地部の

化粧板同士が干渉する恐れがありますのでご注意ください。

（特に厚みが12mmを超えるような化粧板）



## 1. クロス貼り

## パテ処理

ケイカル板表面のビス頭をパテ処理してください。

## クロス貼り

4辺ともクロスを側面まで巻き込んで貼ってください。

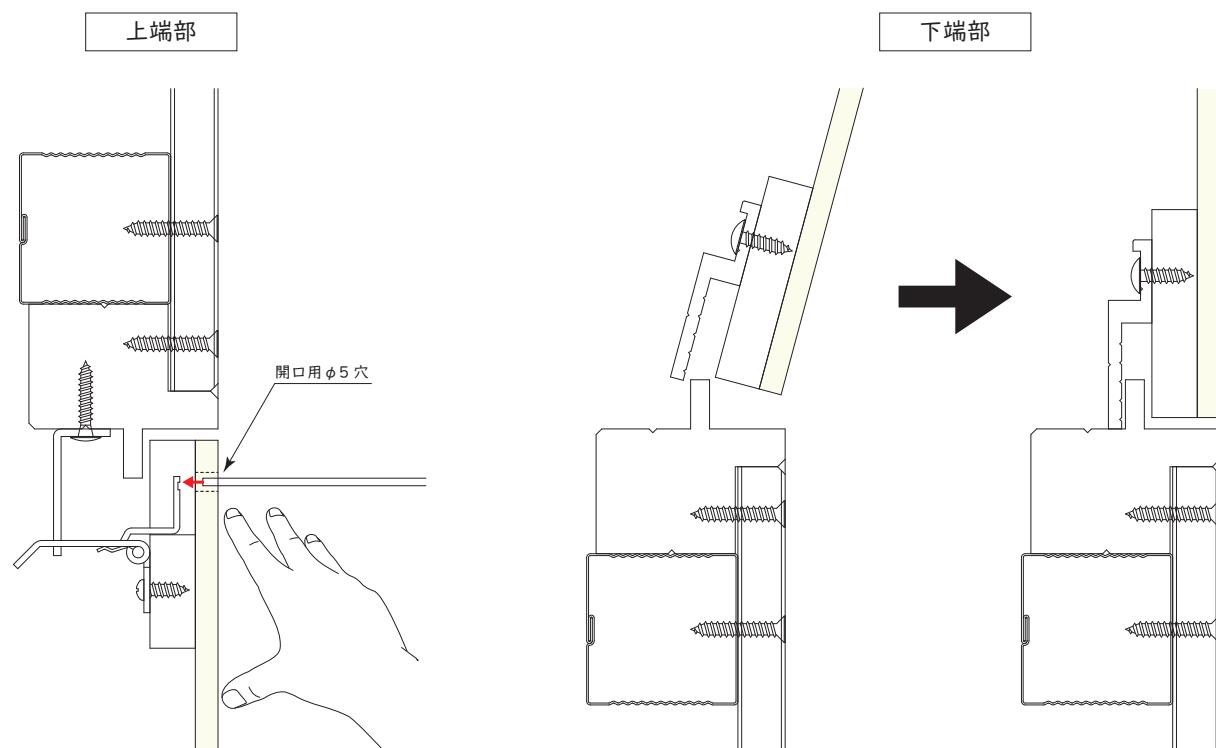
※プライマー処理されています。

## 2. 脱着確認

クロスが乾燥したら後に中フタをフレームに取り付け、付属の解錠具を差し込んで

スウィングラッチ（固定金具）が解錠できるか確認してください。

問題が無ければ落下防止用マジックテープをセットしてください。



## 3. 目地の微調整

左右の目地幅にズレがある場合は、薄い板を目地に差込み目地幅を調整してください。

## 4. 施工完了

落下防止用のマジックテープでフレーム（外枠）と中フタを繋いでください。※マジックテープは100mm程度重なるようにしてください。

中フタを奥まで押し込み、スウィングラッチをロックしてください。同梱の樹脂キャップは、必要に応じて取り付けてください。